

令和元年度都市交通マスタープラン進行管理表

前期着手
(H29～H35)

基本戦略	実施戦略 (○：重点戦略)	進捗状況
都市間・地域間を結ぶ 公共交通網の充実	○ バス路線の再編および運行ダイヤの見直し	湖東圏域地域公共交通再編実施計画に基づく路線バスの運行を平成31年4月1日から開始しました。
	○ 近江鉄道のダイヤなどの改善	彦根駅でのJRとの接続改善や、通勤・通学時の利便性向上を中心に、改善に向け協議してまいります。
	○ 予約型乗合タクシー（愛のりタクシー）の継続・充実	湖東圏域地域公共交通再編実施計画に基づく愛のりタクシーの運行を平成31年4月1日から開始しました。
	新快速電車の増発など、輸送力拡充の働きかけ	地方六団体を通じてJRに要望しました。
	短距離運賃低減（駅チカ100円）の継続	継続して実施しました。
交通結節点の機能強化	○ 駅前広場の改築・整備 【彦根駅前広場（西口）の改築】	駅前広場の再整備に向け、基本設計を進めました。
	○ 駅・主要バス停における公共交通待合環境の充実	未検討
持続可能な公共交通の 実現に向けた 利用促進策の充実	○ バスロケーションシステムの導入	湖東圏域での実施について、バス事業者などと協議しました。
	○ ICカードシステムの導入	導入に向け、バス事業者と協議しました。
	○ 運行車両の更新（ノンステップバス化）	老朽化したバス車両を計画的に更新するとともに、更新時にはノンステップバスの導入を進めます。
	○ 安定輸送のための人材確保	人材の確保について、行政としてできることを検討しています。
	総合路線図・時刻表の作成による 情報提供	路線・時刻表改正時に合わせて実施しました。
	WEB／携帯での情報提供 (インターネット検索システム)	臨時的な交通規制による迂回運行など、情報提供に努めました。
	○ 国道8号・306号バイパスの 整備促進	国道8号バイパスは国により米原バイパスの工事が進められており、国道306号バイパスは滋賀県により、工事が進められています。

令和元年度都市交通マスタープラン進行管理表

前期着手
(H29～H35)

基本戦略	実施戦略（○：重点戦略）	進捗状況
まちの骨格となる道路ネットワークの整備	○ 渋滞緩和に向けた総合的な対策	観光シーズンの慢性的な渋滞を緩和させるために、彦根ICから彦根城周辺を結ぶシャトルバスを運行させるパーク・アンド・バスライド社会実験を、平成31年度春期と令和元年度秋季に実施しました。春期の社会実験については、初の試みでしたが、多くの方に利用していただくことができました。今後も実験を継続していき、本格実施に向けてより良い実施方法の構築を目指します。
	○ 都市計画道路の整備	継続事業である立花船町線、松原町大黒前鴨ノ巣線の整備を進めています。なお、今年度、大藪磯線（大藪工区）の整備を完了しました。
	○ 彦根市道路整備プログラムの改定	平成30年度からの3箇年計画として道路整備プログラムの策定を進めています。
地域の魅力を向上させる道路空間の整備	○ 地域特性に配慮した道路空間の整備	都市計画道路立花船町線において、周辺環境との調和を図るため、無電柱化と道路の修景舗装を進めています。
	○ 駐車場の再配置	パーク・アンド・バスライドの社会実験および国体主会場の整備等、駐車場の再配置に向けて検討しています。
	無電柱化の推進	現在も伝統的なまちなみを残す河原町芹町地区は、平成28年度に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、また、地域内の道路が通学路になっていることから、平成29年度より彦根市通学路交通安全プログラムに基づいた通学路整備（道路の無電柱化整備事業）を推進しています。なお、令和元年度は、道路などの測量業務を実施しました。
人優先の快適な歩行空間の整備	○ 道路空間の再配分による歩行空間の整備	市道大東船町線において、歩行者優先の道路空間の再配分による歩道整備を進めています。
	○ 安全・安心な歩行空間の整備	道路改良に伴う歩道整備やバリアフリー化を推進しました。
	無電柱化の推進【再掲】	現在も伝統的なまちなみを残す河原町芹町地区は、平成28年度に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、また、地域内の道路が通学路になっていることから、平成29年度より彦根市通学路交通安全プログラムに基づいた通学路整備（道路の無電柱化整備事業）を推進しています。なお、令和元年度は、道路などの測量業務を実施しました。
自転車を利用しやすい環境づくり	○ レンタサイクル基地、駐輪場（自転車エコステーション）の設置	レンタサイクル「めぐりんこ」について、彦根駅前サイクルステーション、彦根城京橋口サイクルステーション、河瀬駅前サイクルステーションの市内3か所の貸出拠点を継続して運営しました。
	自転車走行空間の確保（自転車歩行者道、路面標示など）	道路改良や都市計画道路整備にあわせ、自転車走行空間の確保を計画しています。
	○ 狭あい道路の整備	八坂町において、地元の要望により1路線を整備済みです。（平成29年度から平成31年度）
	被災地域への車両の交通規制	災害発生時の対応について、彦根市地域防災計画で定めました。

令和元年度都市交通マスタープラン進行管理表

前期着手
(H29～H35)

基本戦略	実施戦略 (○：重点戦略)	進捗状況
災害などに備えた道路 交通環境の整備	道路、橋梁などの点検の実施	平成26年7月より道路法の改訂により、橋長2m以上の橋りょうにおいて5年に1回の定期点検が義務化され市内459橋の橋りょう点検を計画的に実施しています。
	道路、橋梁などの耐震診断の実施	橋梁の点検を順次進めており、耐震診断についても今後検討します。
	無電柱化の推進【再掲】	現在も伝統的なまちなみを残す河原町芹町地区は、平成28年度に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、また、地域内の道路が通学路になっていることから、平成29年度より彦根市通学路交通安全プログラムに基づいた通学路整備（道路の無電柱化整備事業）を推進しています。 なお、令和元年度は、道路などの測量業務を実施しました。
	除雪体制の機能強化	彦根市地域防災計画に基づき、主要幹線道路の除雪を計画的に行うことにより、降雪・積雪時における道路交通の確保を目的として行っています。 平成29年度に除雪機械購入補助の要綱を見直し補助対象者および補助台数の拡大を図り、機械除雪作業の補助要綱の新設を行うことで体制の強化を図りました。
交通事故減少に向けた 施策の促進	○ 通学路交通安全プログラムの継続的な実施	彦根市通学路交通安全プログラムに基づき通学路の安全点検を実施しております。また、危険箇所として抽出された箇所につきましてはPDCAサイクルとして繰り返し検証しています。
	交差点改良（ラウンドアバウトなど）	市道石寺稲里線交差点のラウンドアバウトを計画しており、今年度は、用地測量を終えました。
	生活道路の整備	平成30年度から着手しました道路整備プログラムとも整合を図り、道路整備を計画することとしています。
	運転免許返納制度の周知および返納者への公共交通利用助成制度の拡充・推進	運転免許証自主返納支援制度として、路線バス・愛のりタクシーの回数券の交付を継続して実施しました。
	交通安全施設の整備	道路パトロールを実施し、交通安全施設の新設ならびに老朽化した交通安全施設を改修しています。
	段階的かつ体系的な交通安全教育の推進	幼児、児童、高齢者など、対象に合わせて、交通安全教室を開催しました。
	自転車損害賠償保険などへの加入推奨	広報ひこねへの掲載などにより、PRに努めました。
環境に配慮した道路空間の 整備	○ 道路施設の省エネ化	道路照明灯の設置の際には、LED照明を導入しています。
	街路樹の適正な管理	適正な管理を継続的に実施しています。
	低公害車、低燃費車やエコドライブの普及啓発	未検討

令和元年度都市交通マスタープラン進行管理表

前期着手
(H29～H35)

基本戦略	実施戦略（○：重点戦略）		進捗状況
中心部へアクセスしやすい 交通環境の整備	○	パーク・アンド・バスライド駐車場の新設および彦根城周辺を結ぶシャトルバスの運行	観光シーズンの慢性的な渋滞を緩和させるために、彦根ICから彦根城周辺を結ぶシャトルバスを運行させるパーク・アンド・バスライド社会実験を、平成31年度春期と令和元年度秋季に実施しました。春期の社会実験については、初の試みでしたが、多くの方に利用していただくことができました。今後も実験を継続していき、本格実施に向けてより良い実施方法の構築を目指します。
	○	観光バス駐車場と観光拠点の機能強化	市民会館の跡地利用について検討を進めています。
	○	観光車両に対する誘導案内システムの構築	都市再生整備計画（彦根駅周辺地区）に位置付けました。
		公共交通事業者や商業事業者と連携したサービスの導入	未検討
		HP・SNSなどによるアクセス情報や渋滞時間の公表	未検討
		国体などのイベント時における輸送交通計画の検討	輸送・交通計画の策定に向け、情報収集に努めました。
中心部を周遊しやすい 交通環境の整備	○	彦根城内の駐車マネジメント	彦根城内にある駐車場の段階的な移設を検討中です。
	○	休日における城内のトランジットモール化	城内のトランジットモール化に向けて立花船町線の整備を進めています。
	○	駐車場予約システムの導入	未検討
歴史景観に配慮した 道路空間の整備	○	(都)立花佐和線(特殊街路)の整備	今後の整備に向け検討中です。
	○	多言語に対応した観光案内サインの設置	ピクトグラムや外国語を用いた観光案内サインの充実を図るため、今年度施工を計画しています。
公共交通への転換に 向けた市民の意識啓発	○	モビリティ・マネジメントの実施 【カーフリーデーの実施】	未検討
		公共交通顕彰制度の創設（エコ通勤優良事業所認定制度登録支援）	未検討